

## 渋谷区立松濤美術館 2019年度学芸員実習生受入要項

### 記

1、実習方法 実務実習とします。

2、実習期間

A期間：2019年8月15日(木)～21日(水)

B期間：2019年12月13日(金)～19日(木)

C期間：2020年1月18日(土)～24日(金)

A、B、Cのどれかの期間のうち休館日を除く6日間。

原則、午前10時～午後5時（ただし、実習内容によって時間が前後することもあります。）

※ A、B期間のいずれの実施となるかは、選考の上、当館が決定いたしますが、申し込み時に、「第一希望」「第二希望」をお書き添えください。

（必ずしもご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。）

※ C期間はこの期間の希望者の中から選考しますので、C期間の希望の方は応募にあたりその旨、明記してください。

3、実習場所 渋谷区立松濤美術館（東京都渋谷区松濤2-14-14）

4、募集人数

14名程度（原則、各大学1名程度。A期間：4名程度、B期間：6名程度、C期間：4名程度）

5、実習内容

当館では、3期に分け実習生を受け入れ、それぞれの時期に指導学芸員の業務に沿った形で実習を行います。また、ガイダンスは特に行っておりませんので、実習が決まりましたら注意事項をお知らせします。

<実習例>

- ・館内施設見学
- ・教育普及、広報に関する講義
- ・白井晟一設計の建築としての当館の特徴についての講義
- ・公募展の作品受付・審査会の補助(12月)
- ・渋谷区小中学生絵画展の準備(1月)
- ・内覧会の受付や会場案内の補助
- ・ワークショップ（夏休み子供教室、展覧会に伴うワークショップ等）、講演会・コンサート等のイベント、ギャラリートークなどの補助
- ・古美術品（掛物・茶碗等）の取扱い指導
- ・近隣美術館の見学

な ど

## 6、対象者

- (1) 学芸員の資格取得にとどまらず、博物館・美術館に就職を真剣に希望する者。
- (2) 学芸員資格取得課程を履修している者。美術史・文化史・美学・実技などを専攻している者が望ましい。
- (3) 実習の全日程に参加できる者。
- (4) 渋谷区立松濤美術館を見学したことがある者。

## 7、依頼方法

- (1) 大学の担当部署から、館長（西岡康宏）宛の依頼状（各大学の書式による）および希望者の履歴書をご送付下さい。  
学生からの直接の依頼は受け付けておりません。各大学の担当部署からお申込みください。
- (2) 定員を上回る申し込みがあった場合、書類審査の上、決定とします。
- (3) 申込書類が欠けていた場合、不備のあった場合は、選定外とします。

## 8、書類送付先

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 2-14-14

渋谷区立松濤美術館 学芸係

封筒の表に「博物館実習申込書在中」と明記して下さい。

## 9、実習費

- (1) 無料です。その他、お心遣い（謝礼・手土産など）はお断り申し上げます。
- (2) 実習場所への移動に伴う交通費は、別途各自負担となります。

## 10、申込締め切り

2019年4月30日（火）消印有効

## 11、結果通知

承諾の可否は書類審査および決定の後、5月下旬に書面にて大学の担当者あてに郵送します。

## 12、その他

- (1) 実習終了後1ヶ月程度で、各大学書式による修了証・評価表に所定事項を記入の上、各大学担当部署宛に郵送します。
- (2) 実習生本人の事故等については、各大学・各自の保険加入を前提とし、当館に過失が認められる場合を除き、当館は責任を負いません。
- (3) 実習先が職場であることを認識し、社会人としてふさわしい行動・マナーを心がけて下さい。実習中は美術館職員の指示に従ってください。
- (4) 個人的な事由（アルバイト・就職活動等）による遅刻・早退・欠席は認めません。
- (5) 実習スケジュールの都合上、対応が難しい場合がございますので、学芸員資格取得課程の担当教員の方の実習期間中のご訪問は、極力ご遠慮頂きますようお願い申し上げます。
- (6) 募集に関する連絡等は、すべて大学の担当窓口を通して行います。

## 13、問合わせ先

渋谷区立松濤美術館 学芸係博物館実習担当 平塚

電話：03-3465-9421

以上